



大東文化大学 経営研究所 講演会



講演者: Markus Heckel氏

(発表言語: 英語、質疑応答: 日本語 & 英語)

講演タイトル:

**Sustainability Practices in Germany and Japan:
A Comparative Perspective**

日時: 2025年10月21日(火) 14:15~(研究部会終了後)

場所: 大東文化大学 板橋校舎3号館4階 ビジネスゲームルーム

※Zoom視聴可 →



<https://zoom.us/j/96161111045?pwd=qtY12aNzzxsYPnaMzkankNGabTjPS6.1>

<p>Markus Heckel 氏 マルクス・ハッケル</p>	<p>現職: ドイツ学術交流会(DAAD)東京事務所, 所長代理 ドイツ科学・イノベーションフォーラム(DWIH)東京</p>
	<p>学歴: University of Duisburg-Essen, Department of Economics, Ph.D, 2014.</p>
	<p>略歴: フランクフルト大学特任准教授、神戸大学、上智大学での非常勤講師等、歴任</p>
	<p>研究領域: Economics, Political Economy, Monetary Policy, European and International Monetary Systems, Labor Economics, Sustainability, Sustainable Consumption</p>
	<p>本講演では、日本とドイツにおけるサステナビリティ実践について検討する。日本で事業を展開するドイツ企業および日本企業へのインタビュー調査に基づき、両国における持続可能な消費 (SDG 12) への取り組みを比較分析する。特に、企業の視点に焦点を当て、サステナビリティ戦略における共通点と相違点を明らかにする。</p>